

令和8年度



那覇港新規航路誘致促進事業

那覇港における航路の拡充と国際コンテナ貨物の増大を実現することを目的に、**新規の国際航路を開設**する外航船社に対し、その費用の一部を支援します。

那覇港を利用した新規国際航路の開設で
1寄港あたり

補助金最大 150万円

対象事業者

- 外航船社またはその日本代理店

那覇港のサービス概要

- 外航航路 7 航路（北米、台湾、中国、韓国など）
- 2バース体制（岸壁延長計650m、水深14~15m）
- ガントリークレーン 3基、リーファー電源126口
- 総合物流センター隣接（急速凍結庫、超低温倉庫完備）



那覇港管理組合

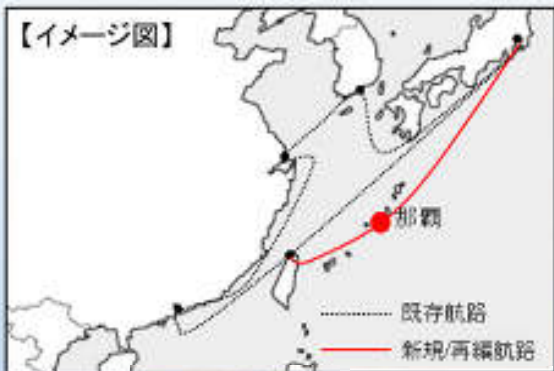
支援対象

■ 那覇港への新規寄港による国際航路の開設

■ 那覇港寄港航路の再編による、那覇港と新たな寄港地を直接結ぶ国際航路の開設

* 但し、**トランシップ貨物**は対象外。

■ 那覇港への新規寄港による国際航路の開設



【支援内容】

支援内容	上限等
・タグ、パイロット費用 ・綱取り/放し費用 ・燃料費 等	1寄港当たり最大 150万円

■ 那覇港に寄港している航路の再編による 那覇港と新たな寄港地を直接結ぶ国際航路の開設



* 他港を経由せずに寄港地として新たに那覇港と直接結ぶ国際航路に限る。

【支援内容】

支援内容	上限等
・タグ、パイロット費用 ・綱取り/放し費用 ・燃料費 等	1寄港当たり最大 75万円

支援の要件

(1) 那覇港における新規の国際航路の開設

- ① 那覇港への新規寄港または既存航路の再編により、現在の那覇港の航路ネットワークが拡充されると認められるものであること
- ① 補助金交付決定通知の日以降に開設された新規の国際航路であること
- ② 原則として、令和9年3月末まで航路を運航（那覇港に月2～4便、定曜日に寄港）すること

(2) 輸送の効果検証、結果活用への同意

- ① 輸送関連情報（海上運賃、リードタイム、輸送実績等）の提供（事前・事後）の提供
- ② 本事業に係るヒアリング調査への協力

* 詳細は別途、「公募要項」をご参照下さい。



区分	寄港地
北米	ロサンゼルス（サンペドロ）－オークランド－横浜－那覇－釜山－青島－上海－釜山－ロサンゼルス（サンペドロ）
	ロングビーチ－ホノルル－アプラクガム>－那覇－寧波－上海－ロングビーチ
中国	上海－大阪－神戸－那覇－上海
フィリピン	ダバオ<フィリピン>－那覇－（博多）－（神戸）－ダバオ<フィリピン>
東アジア （台湾）	※先島航路の延長 那覇－平良－石垣－高雄－那覇－博多－鹿児島－那覇
	※先島航路の延長 那覇－平良－石垣－（厦門）－（高雄）－那覇－平良－石垣－那覇
	那覇（1st）－八代－釜山－松山－大分－志布志－那覇（2nd）－基隆－台中－高雄－那覇（1st）

※ 赤字は最終港 ※ () は不定港

那覇港管理組合

【お問合せ先】

那覇港管理組合 みなと振興課 企画・物流班

TEL : 098-868-2582

